

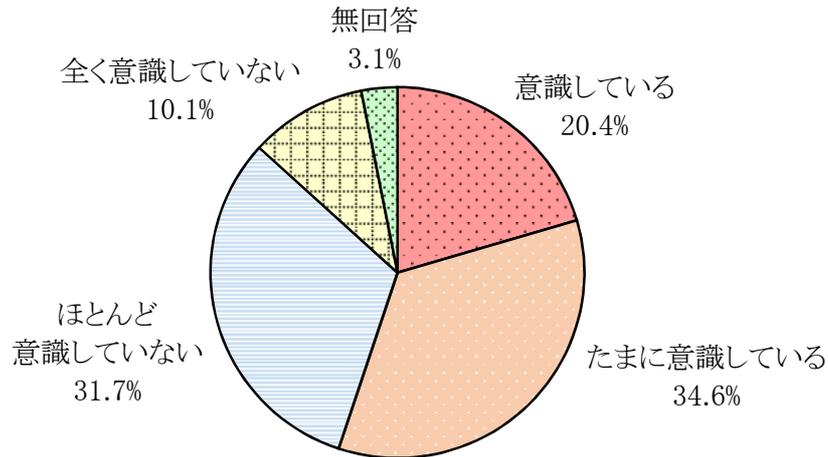
# 市民意識調査(令和元年7月調査)の実施結果について

## 【実施概要】

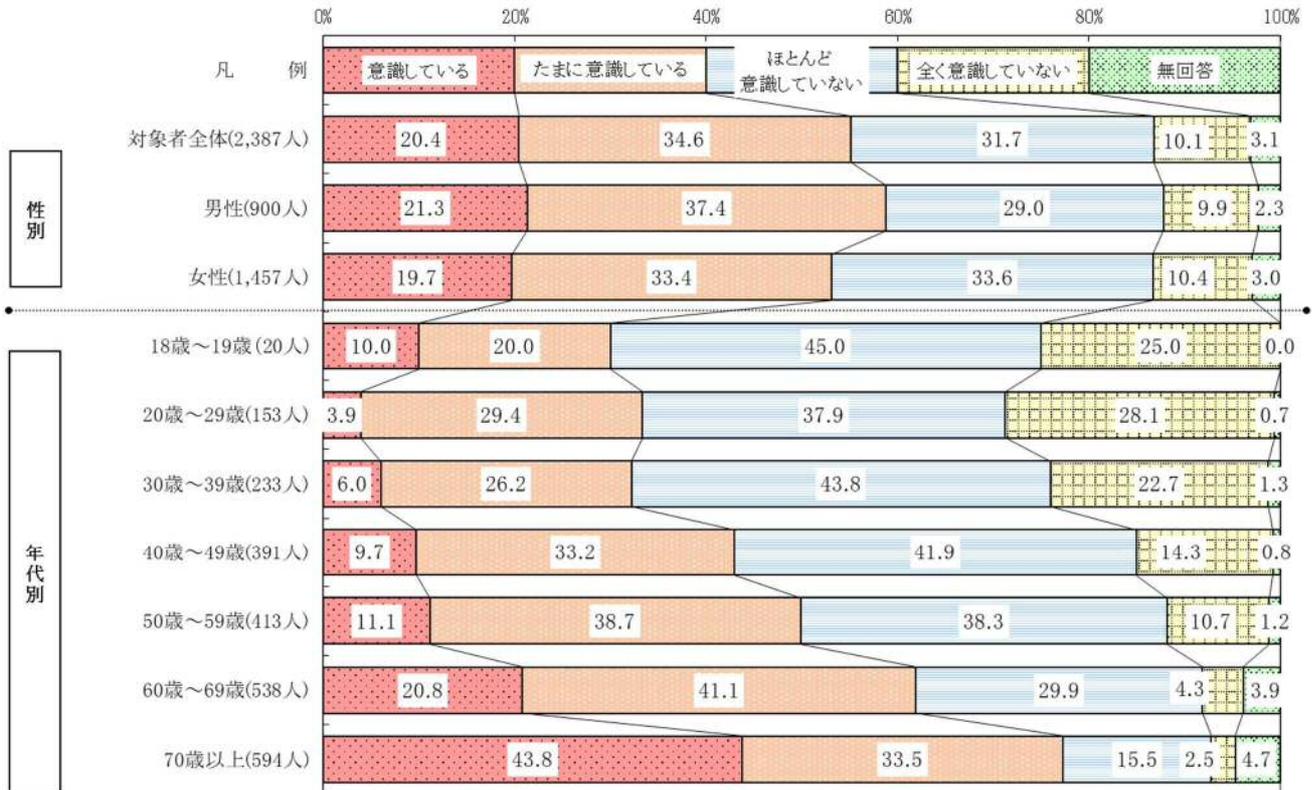
- ・調査対象者: 札幌市全域の満18歳以上の男女5,000人
- ・回答者 : 2,387名(全体の47.7%)
- ・調査テーマ: 下水道に対する意識について

【設問(抜粋)】 あなたの下水道に対する意識について、もっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

対象者全体(2,387人)



【対象者全体】下水道に対する意識の有無について、「意識している」が20.4%、「たまたま意識している」が34.6%、合わせると55.1%となっている。一方で、「ほとんど意識していない」が31.7%、「全く意識していない」が10.1%、合わせると41.8%となっている。



【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“意識している”が70歳以上(77.3%)で最も高く、次いで60歳代(61.9%)、50歳代(49.9%)となっている。年代が若くなるにつれて、“意識している”割合が概ね少なくなっている。

※“意識している”(「意識している」+「たまたま意識している」)